

第4学年社会科学習指導案

公開授業①

日時 令和7年11月18日(火)

児童 4年1組 29名

指導者 立野 知子

1 単元名 地域で受けつがれてきたもの(教育出版 小学社会4)

2 単元について

(1) 教材観

本単元の内容は、学習指導要領において以下のように位置づけられている。

(4) 県内の伝統や文化、先人の働きについて、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 県内の文化財や年中行事は地域の人々が受け継いできたことや、それらには地域の発展など人々の様々な願いが込められていることを理解すること。

(ウ) 見学・調査したり地図などの資料で調べたりして年表等にまとめること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(ア) 歴史的背景や現在に至る経過、保存や継承のための取組などに着目して、県内の文化財や年中行事の様子を捉え、人々の願いや努力を考えて表現すること。

(2) 児童観

本学級の児童は、これまでの学習では、清掃工場や浄水場など、地域の施設の見学や働く人の思いを知り考えることを通して、自分にできることを具体的に考え表現してきた。本単元でも、問題解決を通して、自分の住む地域や県のことを具体的に考え、主体的に自分の生き方を選択・判断する力をつけていく。

児童の学習の様子を見ると、意欲的に自力解決しようとする児童が多い。しかし、自信をもてずに、自分の考えをなかなか発信できず、誰かが発表することを待っている様子が見られる。そこで、考えを交流するために、書く時間の確保や小グループでの話し合いを通して、自分と友達の考えの共通点や相違点に気付いたり、互いの考えをつなげたりして表現できるようにする必要がある。

(3) 指導観

本単元では、「文化財や年中行事の保存・継承には、人々の思いのつながりがあること」を軸に、自分たちにできる取り組みについて考えていく。これまでの学習でも、知識・技能の習得はもちろん、人の思いや願いに触れ、「自分だったらどうするか、何ができるか」を考えることを大切に扱ってきた。本単元でも、単元・単位時間の問いと振り返りを大切に扱い、学習したことを根拠に自分の考えをもてるように、学習を進めていく。

本校の研究に関わる内容として、手立て1【対話を生み出すための工夫】については、問いにつながる資料や問いに迫る資料を精選して提示することで、児童の社会的な見方・考え方を働かせた必要感のある対話が生まれ、問題解決につながると考える。また、手立て2【対話の充実を図るための工夫】については、自分の考えを発信する時に根拠を明確にさせることで、想像ではない具体をつかむことができ、個人だけでなく集団としての学びも深まると考えている。

3 単元の計画

(1) 目標

- ・ 地域の伝統と文化について、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付ける。

【知識及び技能】

- ・ 地域の伝統と文化の特色や相互の関連，意味を考える力，社会に見られる課題を把握して，その課題の解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力，考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。【思考力，判断力，表現力等】
- ・ 地域の伝統と文化について，主体的に学習の問題を解決しようとする態度や，よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに，思考や理解を通して，地域社会に対する誇りと愛情，地域社会の一員としての自覚を養う。【学びに向かう力，人間性等】

(2) 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 県内の伝統や文化について，保存会の人に話を聞いたり地図などの資料で調べたりしながら必要な情報を集め，読み取り，県内の伝統・文化について理解している。 ② 調べたことを表や文などにまとめ，県内の文化財や年中行事は，地域の人々が受け継いできたことや，それらには地域の発展など人々の様々な願いが込められていることを理解している。	① 文化材や年中行事の歴史的背景や現在に至る経過，保存や継承のための取組などに着目して，県内の文化財や年中行事の様子を捉え，人々の願いや努力を考え，表現している。 ② 地域の伝統や文化を保護したり継承したりするために自分たちが協力できることを考えたり選択・判断したりしたことを表現している。	① 県内の伝統や文化について，予想や学習計画を立てたり，見直したりして，主体的に学習問題を追究し，解決しようとしている。 ② 学習したことをもとに，地域の伝統や文化の保存や継承に関わって，自分たちができることなどを考えたり選択・判断したりしようとしている。

(3) 指導と評価の計画 (全 10 時間)

時	ねらい	○学習活動・学習内容	記録	評価規準／評価方法
1	岩手県には，大勢の人が参加したり，見物したりしている年中行事があることを捉える。	○地域の伝統行事の写真などを見て，知っていることや感じたことを話し合う。 ・大東大原水かけ祭りは，裸男が水をかけられながら走り，多くの見物客が来る祭りであること。 ・盛岡さんさ踊りは，毎年多くの人々がパレードに参加し，見物客も多い大きな祭りであること。		・知① 自分たちの県を代表する年中行事には，大勢の人が参加したり，見物に來たりしていることを捉えている。【発言・ノート】

2 ・ 3	大東大原水かけ祭り と盛岡さんさ踊りの 由来や歴史に着目 して、祭りが長い間、 人々に受け継がれて きたことについて調 べるための学習問題 をつくり、学習の見 通しをもつ。	○大東大原水かけ祭り と盛岡さんさ踊りの 資料や年表を見て、 祭りについて気にな ったことや疑問に思 ったことをもとに、 学習問題をつくり、 学習計画を立てる。 ・大東大原水かけ祭 りと盛岡さんさ踊り は長い間地域で受け 継がれてきたこと。	○ ・思① 大東大原水か け祭り と盛岡さんさ踊りの 様子を見て感じたこ とや考えたことをも とに問いを見出し、 学習問題として表現 している。 【発言・ノート】 ・態① 大東大原水か け祭り と盛岡さんさ踊りが どのように継承され てきたかについて予 想を話し合い、見通 しをもって主体的に 問いを追究しようとし ている。 【発言・ノート】
<p>学習問題 岩手県の祭りが、長く続いてきたのはなぜだろう。 (大東大原水かけ祭り・盛岡さんさおどり)</p>			
4	大東大原水かけ祭り のよさに着目して、 祭りに参加している 人から話を聞くなど して、祭りのよさを 理解する。	○大東大原水かけ祭り のよさについて参加 者から話を聞いたり、 資料を使ったりして 調べる。 ・大東大原水かけ祭 りは地域の人々にと って特別な思いのあ る行事であること。 参加者は、様々な 思いをもって参加し ていること。	・知① 参加者の話を 聞いて、大東大原水 かけ祭りは、参加者 が様々な思いをもつ 特別な行事であるこ とを理解している。 【発言・ノート】
5 (本時)	大東大原水かけ祭り が発展してきた背景 に着目し、祭りの発 展には、参加者の努 力以外にも地域の人 々の支えがあること を理解する。	○大東大原水かけ祭り が発展した経緯につ いて保存会の人から 話を聞いたり、資料 を使ったりして調べ る。 ・大東大原水かけ祭 りの参加者や見物客 が増えたり、広域化 したりしたこと。祭 りの発展には、様 々な人々の協力があ ったこと。	・知② 大東大原水か け祭りの継承や発展 には、様々な人々の 工夫や努力・人々の 支えがあったことを 理解している。 【発言・ノート】
6	大東大原水かけ祭り が発展してきた経緯 や、人々の取り組み を振り返り、学習問 題について自分の考 えをまとめる。	○大東大原水かけ祭り が発展した経緯や、 様々な立場の人々の 取り組みについて、 調べてきたことをま とめる。 ・大東大原水かけ祭 りは様々な立場の人 々の取り組みによっ て発展し、継承され てきたこと。地域 の一員として、地 域の伝統行事の継 承・発展にむけて自 分たちにできる取 り組みがあること。	○ ・思② 学習問題を確 かめ、大東大原水か け祭りが長く続い てきたことや、その ための人々の取り 組みについて分か ったことを自分の言 語で適切に表現し ている。 【発言・ノート】 ・態② 盛岡さんさ 踊りについて見通 しをもって主体的に 追究しようとして いる。 【発言・観察】

7・8	盛岡さんさ踊りの歴史に着目し、長い間、県の伝統行事として、人々に継承されてきたことを理解する。	○盛岡さんさ踊りがどのようなものかについて、踊り手の人から話を聞いたり、年表や資料を使ったりして調べる。 ・盛岡さんさは県の無形民俗文化財であり、長い間地域で受け継がれてきたこと。祭りを守り、伝えたいと願う人々によって、現在も継承の努力が続けられていること。		・知① 盛岡さんさ踊りには長い歴史があり、それを守り伝えていくために人々が様々な努力をしていることを理解している。 【発言・ノート】
9	盛岡さんさ踊りが発展してきた経緯や、人々の取り組みを振り返り、学習問題について自分の考えをまとめる。	○盛岡さんさ踊りが発展した経緯や、様々な立場の人々の取り組みについて、調べてきたことをまとめる。 ・盛岡さんさ踊りは様々な立場の人々の取り組みによって発展し、継承されてきたこと。地域の一員として、地域の伝統行事の継承・発展にむけて自分たちができる取り組みがあること。	○	・思② 学習問題を確かめ、盛岡さん踊りが長く続いてきたことや、そのための人々の取り組みについて分かったことを自分の言葉で適切に表現している。 【発言・ノート】
10	調べてきたことを振り返り、学習問題について自分の考えをまとめ、県内の文化財や年中行事を保存・継承していくために自分ができることを考え、表現する。	○調べてきた文化財や年中行事について振り返り、それぞれの歴史や保存・継承のための取り組みなどの項目に分けて表に整理する。整理した表を見て、調べた文化財や年中行事に関する共通点・相違点を見出す。 ・文化財や年中行事を保存・継承していくために自分たちができる取り組みがあること。	○	・思② 学習問題を確かめ、岩手県の年中行事がどのように継承されてきたかについて、自分の考えを表現している。 【発言・ノート】 ・態② 文化財や年中行事の保存や継承について、自分が協力できることを考え選択・判断して、主体的に発表している。 【発言・ノート】

4 本時の指導

(1) 目標 (5時間/全10時間)

大東大原水かけ祭りが発展してきた背景に着目し、祭りの発展には、参加者の努力以外にも地域の人々の支えがあることを理解する。

(2) 評価規準


大東大原水かけ祭りの継承や発展には、様々な人々の工夫や努力・人々の支えがあったことを理解している。

概ね満足できる児童の姿	支援を要する児童の手立て
大東大原水かけ祭りは、県内外からの参加者はもちろん、地域の人たちや保存会などが、それぞれの思いや願いをもって取り組みや活動をしており、それが祭りの継承や発展につながっていることを理解している。	年表からどんな取り組みがあったのか一緒に確認したり、資料の祭りに携わる人々の言葉に着目させたりして、人々がどんな思いをもっているのか考えるように個別に指導する。


(3) 展開

	学習活動 ・ 児童の反応	指導上の留意点(・) 評価(◎)
導入 5分	<p>1 本時の学習問題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>水かけ祭りは、どのようにして広まっていったのだろう。</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【対話を生み出すための工夫】 祭りの参加者の変化を示したグラフを提示し、祭りが広まっていったことについて話し合い、その理由について予想しながら学習問題設定へとつなげる。</p> </div>
展開 35分	<p>2 祭りに来る人が増えたわけを予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターの制作 ・小中学生の参加 ・他の出し物 <p>3 資料をもとに、どのような取り組みが行われたのかを調べる。</p> <p>(1) 来たい祭りにする取り組み (2) 受け入れ態勢(裸男と観客)を整備する取り組み</p> <p>4 どのような取り組みが行われたのかを捉える。</p> <p>(1) 行われた取り組みを捉える。 (2) 市外からの参加地域を捉える。</p> <p>5 祭りの発展と、携わる人たちの思いとを関連付けて考える。</p> <p>(1) 伝統の継承や地域おこしへの思い (2) 近年の現状と課題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような取り組みをすれば祭りに来る人が増えそうかを考えさせながら予想できるようにする。 ・タブレットに格納した年表や資料から、誰がどのような取り組みをしてきたのかを読み取れるようにする。 ・取り組みと参加者の広域化を関連付けて考えられるようにする。 ・祭りに携わる人たちは、伝統の継承への願いや、地域おこしへの強い思いがあり、それらがつながっていることを捉えられるようにする。 ・単元の学習問題に立ち戻り、祭りは人の手、人の思いによって長く続いてきたことを関連付けて考えられるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【対話の充実を図るための工夫】 少子高齢化、地域経済の落ち込みなど近年の課題を示した資料を提示し、祭りに携わる人々の思いの理解を深めたりや自分にできることを考えたりできるようにする。</p> </div>
終末 5分	<p>6 本時の学習をまとめ、振り返りを発表し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>水かけ祭りは、地いきみんなの手で祭りを守り伝えていきたいという思いで、様々な取り組みをしたことで広まった。 私も祭りが続いていくように、見物に行ったり参加したりしてみたい。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・板書を振り返りながら、祭りは携わる人々の思いの通った取り組みによって、継承・発展していることを確認する。 ・1段落目を本時の学習問題に対するまとめ、2段落目を単元の学習問題に対する自分の考えとして文章でまとめられるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◎知② 大東大原水かけ祭りの継承や発展には、様々な人々の工夫や努力・人々の支えがあったことを理解している。</p> <p>【発言・ノート】</p> </div>

(4) 板書計画



減っている



増えている


見物客
2万人

11/18

水かけ祭りは、どのようにして
広まっていたのだろう。

- ・ポスターを作った。
- ・イベントをした。
- ・出店を出した。

1978年頃	福島の水かけ祭りが盛んになり、水かけ祭りが全国的に広がり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1979年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1980年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1981年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1982年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1983年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1984年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1985年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1986年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1987年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1988年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1989年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1990年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1991年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1992年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1993年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1994年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1995年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1996年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1997年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1998年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
1999年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2000年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2001年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2002年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2003年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2004年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2005年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2006年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2007年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2008年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2009年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2010年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2011年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2012年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2013年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2014年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2015年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2016年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2017年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2018年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2019年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2020年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2021年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2022年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2023年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2024年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。
2025年	水かけ祭りが全国的に盛んになり、水かけ祭りが全国的に盛んになる。



祭りを続けたい。
・たくさんの人にきてほしい。
・祭りを楽しんでほしい。
・地いきみんなで祭りを盛り上げたい。

努力
工夫
ま

地いき みんなの手で 祭りを
守り 伝えていきたい。

水かけ祭りは、
取り組みをしたことで 広がった。

〈保存会 会長さんのお話〉

会場の準備
裸馬の世話
出前授業

祭りを楽しんでほしい。
れきしや意味を知ってもらいたい。

全国に広がっている。